

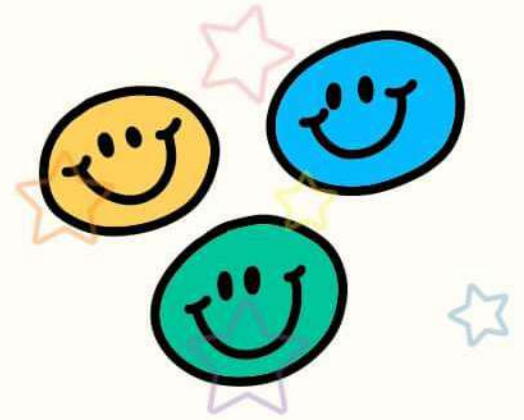
9月の園だより

家庭教育重点日

家庭教育重点日はどのように過ごされたでしょうか？ 南海トラフ地震臨時情報（気象庁8月8日）が出ていたり、台風7号の影響があったり、暑さも厳しかったりでしたね。各クラス励み表や生活表を渡したので、お家でも生活リズムを考えて過ごせたとの声が聞けたのは良かったです。

「家庭教育は、すべての教育の出発点」と文部科学省で言っています。家族とふれあうなかで、子どもが身につける基本的な生活習慣やマナーなどは、社会で生きていくために必要なものです。また、家庭は子どもが最も安心できる場所です。お父さんお母さんに見守られ自分を受け入れてもらっていると感じられると愛着を感じます。親から尊重されているという思いは自己肯定感を育む大きな要素です。

何か特別なことをするのではなくても、そこにいて安心できることが大切です。 「大中里こども園は昼間のお家」園も子どもが安心して過ごせる場所です。



enjoy

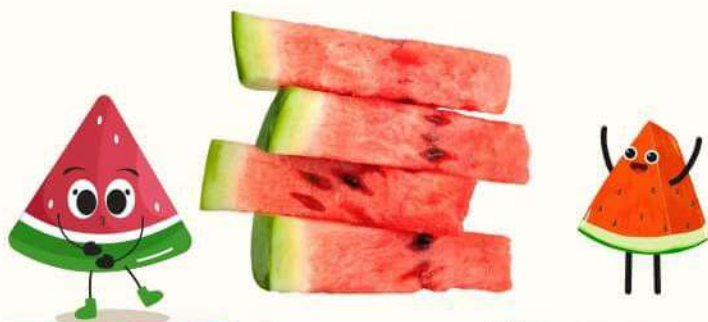
お盆さん

子どもたちが「お線香に火をつけてなむなむした」「山の上の方にお墓があるんだよ」などお墓参りに行ったお話しをしてくれました。お盆は先祖を敬い供養する大切な行事です。家族で一緒にお墓参りをしたり、お墓の草取りをしたり、きゅうりやなすで馬などを作ってお供えしたり、お盆さんを迎え送るなど子どもたちに伝えていって欲しい日本の行事です。ご先祖さまに感謝する気持ちを忘れずに持っていきたいです。

氷、すいかをありがとうございます

今年も愛育会より氷をいただき、みんなで食べています。かき氷の準備を始めると子どもたちが嬉しそうな顔で集まってきます。「今日は何の味かな？」とシロップをかけてもらった器の中を見てニッコリ。「おいしー」とおかわりを見に来る子もいて、毎回嬉しいひと時になっています。

「子どもたちが喜んでくれることが嬉しい」と園のことを気にかけてくださる方からすいかをいただきました。こどもの顔よりも大きく10kg以上ある重さのすいかに「中に誰がいるのかな」「おーい」と言いながら話しかけたり耳をつけたりしていました。とっても甘くておいしいすいかでした。ありがとうございました。



園の畑でもすいかを収穫!



プール遊びと挑戦

暑い夏、プールは子どもにとって絶好の遊びです。ただただ水に触るだけで気持ちがいいですね。お水に慣れてくるとひかり組で顔に水がかかっても平気に。1.2歳児ではワニさんになって水の中で体を伸ばし顔つけもできるように。幼児になると大きいプールになって、今はクラスに励み表を貼って挑戦もしています。浮けると「かえる」2m泳ぐと「いるか」4m「くじら」8m「かっぱ」で、各10回すると賞が貰えます。クラスで今日はどのくらい泳いだのかを聞き合って、友だちのできたことも一緒に喜んでいます。お家の方も一緒に子どもの力を喜んでくれるととても励みになりますのでお願いしますね。

